

平成23年度 柿小学校教育基本構想(グラッドデザイン)

長岡の子どもの期待像
“愛・夢・パワー
輝け！長岡の子”

教育目標
なかよく かしこく たくましく

子どもにける願い
○意欲を持って学ぶ子
○やさしい言動ができる子
○善悪の判断ができる子

重点目標
進んで他とかかわりながら ともに伸びようとする子

みんなでやる気

進んでチャレンジ

確かな学力の向上

進んで自分の思いや考えを書いたり話したりする子

- 多様な言語活動を取り入れ、思考力・判断力の育成を図る。
- 学びのルールを徹底する。
- 家庭学習がんばり週間(4・10月)で家庭学習への意欲を高める。
- 分かる授業づくりと活用力を伸ばす授業スキルの向上研修
- 学力向上Web配信システムの活用
- NRT学力検査の分析に基づく学習指導の改善
- 体験活動を充実させ、学ぶ意欲を育てる。

豊かな心の育成

進んで仲間とかかわりながら相手を思いやる行動ができる子

- やる気と協力性を育てる、なかよし班活動の工夫と充実
栽培活動・全校登山・制作活動等
- 年間を通した挨拶運動の実施
- 思いやりの心や規範意識を育てる道徳授業の実践
- いじめ見逃しゼロ運動や家庭との連携を通して人間関係能力を育成
- 「思いやりの木」の活用
- 子どもと向き合い理解を深める取組の推進 Q-U調査
トークイーク(5月・11月)・児童7アンケート

健やかな体の育成

目標をもち、励まし合いながら進んで体づくりをする子

- 体力向上プログラムを活用した体育学習の改善
- 体力テスト分析結果の活用
- 生活習慣の定着を図るための指導資料の作成
- 家庭と連携した早起き・早寝週間の実施(6月・12月)
- 生活習慣定着を図るための学級指導の工夫
- 体づくりのための環境整備と活動例の提示
- 1校1取組運動の継続



〈子どもの学びを支える環境〉



学級経営の充実

- 望ましい人間関係を築き上げ、受け入れやすい雰囲気を作る。
- 学習に取り組む姿勢や学習習慣を確立する。
- 児童一人一人のよさを学級全体に生かす。

信頼と支え合い

- 授業参観や行事等の公開を通しての相互理解を深める。
- 学校だより・学級だより・HPや連絡ノートによる情報提供
- 個別懇談や教育相談により児童理解を深める。
- PTA活動の充実や学校ボランティア・学校評議員制度の活用

家庭・地域との連携

- 家庭での生活や学習を通し、望ましい習慣を身につける日常指導
- 地域行事への参加と世代間のコミュニケーションづくり
- 安全パトロール隊や地域の団体と連携した児童の安全確保に向けた取組を進める。